

工 事 概 要

工事延長				m	680
路面切削工	m2	2,650	舗装工	m2	2,650
場所打水路工	m	10			

施 工 理 由

本工事は、大規模社寺等の周辺地域において、道路舗装の更新時期に合わせて景観に調和した地道風舗装（半たわみ性舗装）で道路整備を実施し、安全で快適な通行を確保するものである。					
---	--	--	--	--	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年5月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年5月	
基 準 適 用 年 月	2026年5月	
単 価 地 区	2601：Ⅰ 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 た る 工 種	06：舗装工事	
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（2）－ 1	1. 4
Ⅰ C T 施 工 補 正	補正なし	1. 0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1. 00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（2）－ 1	1. 2
Ⅰ C T 施 工 補 正	補正なし	1. 0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1. 00
一般管理費		
前払金支出割合による補 正	補正を行わない	1. 00
財 団 法 人 等 に よ る 補 正	補正を行わない	1. 00
契 約 保 証 に 係 る 補 正 率	金銭的保証	0. 04%

見積参考資料（細別単価）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

工種	種別	細別	規格・条件	単位	単価(円)	備考
舗装工	舗装工	セメントミルク浸透 (夜間)	t=40mm, 超速硬型, セメント色(こげ茶)	m2	8,242	サンプル作成を含む
		ショットプラスチック (夜間)	投射密度:150kg/m2	m2	3,082	

見積参考資料（材料費等）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

名称・規格	条件	単位	単価(円)	備考
開粒度As(13) 石灰石20% ストレート		t	43,875	夜間

設計内訳書（本01）

工事名	(総合評価) 舗装道補修（大原2 3号線他）工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕		式	1				
舗装工		式	1				
路面切削工		式	1				
路面切削 (夜間)	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業:有り	m2	2,650				単 1号
殻運搬(路面切削) (夜間)	殻種別:アスファルト殻	m3	106				単 2号
殻処分 (夜間)	殻種別:アスファルト殻	m3	106				単 3号
舗装工		式	1				
表層 (夜間)	材料種類:各種(1.9以上2.00t/m3未満), 材料規格:開粒度アスコン(13), 舗装厚:40mm, 平均幅員:3.0m超	m2	2,650				単 4号
セメントミルク浸透 (夜間)	t=40mm, 超速硬型, セメント色(こげ茶)	m2	2,650				単 5号
ショットブラスト (夜間)	投射密度:150kg/m2	m2	2,650				単 6号
排水構造物工		式	1				
場所打水路工 (グレーチング部)		式	1				
現場打水路 (グレーチング部)(横断側溝)		m	10				単 7号(概)

設計内訳書（本01）

工事名	(総合評価) 舗装道補修（大原2 3号線他）工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
側溝蓋 (グレーチング部) (横断側溝)	グレーチング 規格:995×400, T-25, 滑止め, 普通目	枚	10				単 8号(概)
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工		式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:機械施工	m3	0.4				単 9号(概)
舗装版切断 (夜間)	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	3				単 10号(概)
排水構造物撤去工		式	1				
蓋版撤去	蓋種類:グレーチング 蓋(40kg/枚以下)	枚	10				単 11号(概)
運搬処理工		式	1				
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	0.4				単 12号(概)
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	0.4				単 13号
現場発生品運搬	発生材種類:へビ- H2	t	0.31				単 14号(概)
スクラップ	へビ- H2	t	-0.31				単 15号
仮設工		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	(総合評価) 舗装道補修（大原23号線他）工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	交通誘導警備員B, 昼間	人日	9				単 16号
交通誘導警備員 (夜間)	交通誘導警備員B, 夜間	人日	48				単 17号
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工 概略発注工を除く直接工事費の 0.8%以内		式	1				(概)を参照
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
運搬費		式	1				
建設機械運搬費 (参考数量)	路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m, 片道運 搬距離:15km, 無, 無	台	2				単 18号
共通仮設費（率計上）		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	(総合評価) 舗装道補修（大原2 3号線他）工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 1号	路面切削 (夜間)	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業:有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下), 有り, 全ての費用	m2	1			04-03-01	
CB430010								
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 2号	殻運搬(路面切削) (夜間)	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)		有り, 30.0km以下, 全ての費用	m3	1			04-03-01	
CB430020								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 3号	殻処分 (夜間)	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 19号 01-14-01	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	表層 (夜間)	材料種類:各種(1. 9以上2. 00t/m3未満), 材料規格: 開粒度アスコン(13), 舗装厚:40mm, 平均幅員:3. 0m超)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)							04-01-02	
CB410260		3. 0m超, 40mm, 各種(1. 90以上2. 00t/m3未満), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	セメントミルク浸透 (夜間)	t=40mm, 超速硬型, セメント色(こげ茶)	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 YR顔料			kg	1, 268				
Y000800007001								
土木一般世話役			人	0. 33			[] [1]	
R0125								
特殊作業員			人	2			[] [1]	
R0101								
普通作業員			人	4			[] [1]	
R0102								
散水車運転 (3800L)			日	0. 33			単 20号	[] [1]
グラウトミキサー運転 (上下2槽式, 200L×2)			日	0. 33			単 21号	[] [1]
トラック運転 (クレーン装置付, 4t積, 2t吊)			日	0. 33			単 22号	[] [1]
振動ローリ運転 (第2次基準値, 搭乗式コンパイン型3～5t)			日	0. 33			単 23号	[] [1]
諸雑費(率+まるめ)			式	1			[1] []	
ZS8000004		15%						
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	ショットﾌﾟﾗｽﾄ (夜間)	投射密度:150kg/m2	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役							[] [1]	
	R0125		人	0. 35				
特殊作業員							[] [1]	
	R0101		人	0. 35				
普通作業員							[] [1]	
	R0102		人	0. 35				
ショットﾌﾟﾗｽﾀｰ運転(700mm)			時間	2. 33			単 24号	[] [1]
集塵機運転(大型集塵機)			時間	2. 33			単 25号	[] [1]
発電機運転(100kVA)			時間	2. 33			単 26号	[] [1]
トラック運転(4t積, 2. 9t吊)			時間	2. 33			単 27号	[] [1]
トラック運転(4t積)			時間	2. 33			単 28号	[] [1]
トラック運転(2t積)			時間	2. 33			単 29号	[] [1]
空気圧縮機運転費(吐出量2. 0～2. 1m3/min)			時間	2. 33			単 30号	[] [1]
材料費(kg)							単 31号	01-14-01
	WB020017		kg	83. 88				
諸雑費(率+まるめ)							[1][]	
	ZS8000004	5%	式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	ショットﾌﾟﾗｽﾄ (夜間)	投射密度:150kg/m2	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	現場打水路 (ケレチンク部)(横断側溝)		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋工[市場単価]		SD345 D13, 一般構造物, 10t未満, 無, 無, 無, 無, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 差筋及び杭頭処理	t	0. 007			単 32号 06-02-01	
WB810010								
型枠		一般型枠, 小型構造物					02-04-02	
CB240210			m2	8. 4				
コンクリート		小型構造物, 人力打設, 24-12-25(20)(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用					02-04-01	
CB240010			m3	0. 4				
諸雑費(まるめ)								
ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	側溝蓋 (グレーチング部) (横断側溝)	グレーチング 規格:995×400, T-25, 滑止め, 普通目	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版 WB821430		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 33号 06-01-06	
合計								
単価							円/枚	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし WB824010		無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3	1			単 34号 06-01-04	
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 10号	舗装版切断 (夜間)	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm 以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1			04-03-03	
CB430510								
合計								
単価							円/m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	蓋版撤去	蓋種類:ケレチンク 蓋 (40kg/枚以下)	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		再利用撤去, 無し, 蓋版(各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 35号 06-01-06	
WB821430								
合計								
単価							円/枚	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 14. 4km以下, 全ての費用	m3	1			02-02-25	
CB227010								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)			m3	1			単 36号 01-14-01	
WB020051								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	現場発生品運搬	発生材種類:ヘビ- H2	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t, 有り, 23. 5km以下	t	1			01-02-03	
現場発生品及び支給品積込・荷卸		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t	t	1			01-02-03	
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	スクラップ	ヘビ- H2	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(t)			t	1			単 37号 01-14-01	
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B, 昼間	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 38号 02-05-21	
WB010212								
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 17号	交通誘導警備員 (夜間)	交通誘導警備員B, 夜間	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 39号 02-05-21	
単価補正1. 000		WB010212						
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	建設機械運搬費 (参考数量)	路面切削機 (ホイール廃材積込付) 2. 0m, 片道運 搬距離: 15km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車による運搬(1車1回)		路面切削機 (ホイール廃材積込付) 2. 0m, 15km, 無, 無	台	1			単 40号 01-02-02	
WB010010								
合計								
単価							円/台	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 19号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 As殻（切削）（夜間） Y007600000001			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 20号	散水車運転 (3800L)		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	1				
軽油								
	Z006702002		L	20				
機械損料								
			供用日	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 21号	ｸﾞﾗウトミｯｼｭ運転 (上下2槽式, 200L×2)		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	軽油							
	Z006702002		L	10				
	ｸﾞﾗウトミｯｼｭ[上下2槽式] 攪拌容量200L×2槽							
	M000572004		日	1. 81				
	諸雑費(まるめ)							
	ZS3000004		式	1				
	合計							
	単価						円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 22号	トラック運転 (クレーン装置付, 4t積, 2t吊)		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)			人	1				
R0114								
軽油			L	25				
Z006702002								
機械損料			供用日	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 23号	振動ロー運転 (第2次基準値, 搭乗式コンパイン型3～5t)		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
	R0114		人	1				
軽油								
	Z006702002		L	12				
機械損料								
			供用日	1. 3				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 24号	ショットブラスター運転(700mm)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
	R0114		人	0. 3				
普通作業員								
	R0102		人	0. 3				
機械損料(SB-700)			時間	1				
耐摩耗部品費(ライナー, インペラー他)			時間	1				
その他修理部品費			時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 25号	集塵機運転(大型集塵機)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
機械損料(DC-8)			時間	1				
バグフィルター損耗費			時間	1				
ダクトホース損耗費			時間	1				
その他修理部品費			時間	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 26号	発電機運転(100kVA)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
機械損料			時間	1				
損耗部品費			時間	1				
軽油			L	13				
Z006702002								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 27号	トラック運転(4t積, 2. 9t吊)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
	R0114		人	0. 17				
軽油								
	Z006702002		L	5. 7				
機械損料								
			時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 28号	トラック運転(4t積)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	0. 21				
軽油								
	Z006702002		L	5. 9				
機械損料								
			時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 29号	トラック運転(2t積)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	0. 21				
軽油								
	Z006702002		L	4. 2				
機械損料								
			時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 30号	空気圧縮機運転費(吐出量2. 0～2. 1m3/min)		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
機械損料			時間	1				
損耗部品費			時間	1				
軽油			L	2. 8				
Z006702002								
合計								
単価							円／時間	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 31号 WB020017	材料費(kg)		単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 研磨剤(スチールショット)		Y000800007002	kg	1				
合計								
単価							円/kg	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 32号 WB810010	鉄筋工[市場単価]	SD345 D13, 一般構造物, 10t未満, 無, 無, 無, 無, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 差筋及び杭頭処理	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		Z001102019	t	1. 03				
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物 単価補正1. 093 (FP3)		Q001001002	t	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円/t	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号 WB821430	蓋版	据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無し 単価補正1. 000 (FP3) Q001367002			枚	100				
側溝蓋 300用横断側溝T-25, 長995mm, 幅400mm, 高55mm Y000301000001			枚	100				
諸雑費(まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円/枚	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 05	
						歩掛適用年月	2026. 05	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 34号 WB824010	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 単価補正1. 300 (FP3)		Q001611001	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 05	
						歩掛適用年月	2026. 05	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 35号 WB821430	蓋版	再利用撤去, 無し, 蓋版(各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無 単価補正0. 620 (FP3)		Q001367001	枚	100				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／枚	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 36号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 Co殻（無筋）		Y007600000002	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 37号 WB020052	処分費 (t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 H2		Y007600001001	t	100				
合計								
単価							円／t	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 38号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 39号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 05
歩掛適用年月	2026. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 40号 WB010010	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイ-ル廃材積込付)2. 0m, 15km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 20kmまで		Z006811001	台	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／台	

特記仕様書（個別工事編）

工事名 舗装道補修（大原23号線他）工事

工事場所 京都市左京区大原来迎院町他 地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」）であり、「京都市建設局週休2日工事实施要領」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>）に基づいて実施する。ただし、「通期の週休2日」は必須である。

2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。

3 「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を達成した場合は、工事成績評価の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

4 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。

5 工事標示板に「京都市建設局週休2日工事」（4週8休以上であることを明記すること。）である旨を明示すること（様式不問）。

第3条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照 <https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>

2 現場条件に関する事項

第4条（施工時間）

施工時間は、昼間及び夜間施工とする。夜間施工について、標準的な作業時間帯は、21時～6時とする。ただし、所管警察署等と協議の結果、施工時間に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

第5条（工事規制）

- 1 本工事施工箇所は、京都市道路工事調整会規約施行細則第17条に掲げる工事規制のうち、次の各号の規制種別に係る規制路線及び地域内であることから、同条に基づく規制期間及び規制内容を遵守しなければならない。なお、規制範囲は歩車道を含めた全幅とする。

京都市道路工事調整会規約施行細則

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000003649.html>

(1) 年末年始規制

規制種別	規制路線 及び地域	規制期間	規制内容
年末年始 規制	その他道路	12月27日～1月5日	規制期間中は、新たな工事に着手し、又は工事区域を拡大してはならない。ただし、道路の仮復旧等、一般交通に開放するための工事はこの限りでない。

第6条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員の 有無
交通規制箇所	3名	交通誘導警備員B 3名	昼間	無
交通規制箇所	3名	交通誘導警備員B 3名	夜間	無

- 2 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第7条（品質管理試験）

本工事の施工に伴う品質管理試験のうち、土木工事施工管理基準（品質管理基準及び規格値）に記載がない試験項目等については、次表のとおりとする。

細 別	試験項目	試験時期・頻度	備 考
セメントミルク浸透	フロー値（P ロート）	1 回／施工日	舗装調査・試験法便覧 C041
セメントミルク浸透	圧縮強度（7 日養生）	1 回／施工日	JIS R 5201
セメントミルク浸透	曲げ強度（7 日養生）	1 回／施工日	JIS R 5201

4 建設副産物に関する事項

第7条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成23年4月1日）及び「京都市産業廃棄物不適正処理対策要綱」（最終改正平成16年4月1日実施）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるA、B2、D、E票については、その原本を監督職員へ提示すること。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
コンクリート塊 （無筋）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 滋賀県大津市和邇中字口射矢坪 666 番 1、666 番 3	設計運搬距離 L = 13.5 km
アスファルト塊 （切削）（夜間）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路松林町 18 番地の 1、19 番地	設計運搬距離 L = 27.7 km

2 舗装切断時に発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時に発生する濁水を回収し、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃

棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

3 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH2)	京都府京都市南区上鳥羽石橋町 235	設計運搬距離 L = 22.2 km

第8条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

(1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和7年6月1日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (舗装工事)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

(2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法

第 18 条に基づき、以下の事項を別に定める 18 条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18 条に基づく報告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第 9 条（工事書類の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の 35 日前までに提出すること。また、完成検査に必要な工事書類については、工期末の 20 日前までに提出すること。

第 10 条（情報共有システムの利用）

- 1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。システムを利用しない場合は、監督員から承諾を得るものとする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和 6 年 3 月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

- 2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。
- 3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。
- 4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

第 11 条（受注者希望型における ICT 活用工事の試行）

- 1 本工事は、「京都市建設局 ICT 活用工事試行方針（案）」（令和 7 年 8 月）（以下「試行方針」という。）及び「京都市建設局 ICT 活用工事試行要領（案）」（令和 7 年 8 月）（以下「試行要領」という。）の内容に従い ICT 活用工事を試行できる。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「高度情報化」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000290097.html>

- 2 試行の対象工種は「試行方針」に定めた工種とし、「試行要領」の対象工種の詳細に基づき、ICT 活用工事を試行できる。

3 受注者が試行を希望する場合、契約後施工計画書の提出までに、受注者は ICT 活用の効果、具体的な工事内容・数量及び対象範囲について、発注者へ提案、協議を行うこと。発注者と協議が整った施工プロセス①～⑤の全て又は何れかの段階で、ICT 施工技術を活用できる。

なお、試行の対象工種が土工、舗装工、舗装工（修繕工）の場合は、施工プロセス①、②、③又は②、④、⑤を含む3つ以上の施工プロセスの活用を基本とし、その他のプロセスを含め協議にり選定できる。

- ① 3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成
- ③ ICT建設機械による施工
- ④ 3次元出来形管理等の施工管理
- ⑤ 3次元データの納品

4 ICT活用工事の費用については、当初は計上せず、発注者との協議が整った各施工プロセスの段階を設計変更に必要な経費を計上する。受注者は設計変更に必要な見積書を提出すること。

5 「試行要領」により有効に試行したことが認められた場合は、工事成績の「創意工夫」及び「工事特性」の項目で加点評価する。ただし、①3次元起工測量の1プロセスのみの活用は除く。

第12条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

1 目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。

2 実施内容

（1） 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけでなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

（2） 効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

（3） 費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

(4) 成績評価

遠隔臨場を実施した工事の成績評価は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

第13条（「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>）に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評価の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第14条（ウィークリースタンスの実施）

本工事（又は業務委託）は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せはWeb 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事（又は業務委託）の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第15条（受注者希望方式による「クールタイム・シフト工事」の試行） 1 本工事は「京都市建設局クールタイム・シフト工事」の対象（受注者希望方式）であり、「京都市建設局クールタイム・シフト工事試行要領」（<http://...>）に基づいて実施する。 2 受注者は、実施を希望する場合、実施開始までに、実施期間及び実施内容を発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、その実施内容を反映させること。 3 施工計画書提出後に実施の協議が整った場合は、変更施工計画書に、その実施内容を反映させること。

第16条（京都市建設局検査書類限定型工事の検査の試行）

- 1 本工事は、「京都市建設局検査書類限定型工事の検査試行要領」（令和7年7月）に基づく対象工事として、検査を試行することができる。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照
(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000343988.html>)

- 2 工事の書類検査は、検査時（完成・既済部分・中間）において、下記の8分類に限定して行うことを原則とする。

①施工体制	⑤出来形図書
②施工計画	⑥打合せ簿
③工事材料資料の確認及び 品質規格証明書類	⑦工事写真
④品質管理	⑧電子納品

※1)上記8分類以外の書類も、従来どおり全て監督職員へ提出すること。

※2)検査時に、限定型工事の検査対象書類のみを抜粋するといった、取りまとめを行う必要はない。

※3)以下の工事は書類限定検査の対象外とする。

- ・低入札価格調査の対象となった工事
- ・当該工事で法令遵守等に係る減点対象行為があった場合
(工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表参照)

- 3 検査職員が追加書類を求める場合は、上記8分類以外の追加書類の提出を併せて受注者に通知する。
- 4 実地検査（現場）においては、出来形を確認できる資料を準備すること。
- 5 実施状況や改善点等を把握するためのアンケート調査がある場合には協力すること。

第17条（その他特記事項）

- 1 本工事の施工に先立ち、現地踏査を行い、施工実施数量を算出し、書面により速やかに監督職員に報告すること。
- 2 受注者は、監督職員との連絡を密にとり、疑義が生じた場合は監督職員と十分に打合せを行うこと。
- 3 地域住民等からの苦情・要望等に対しては、速やかに監督職員に連絡し、その指示に従うこと。
- 4 本工事における、施工上及び現場管理上のトラブルについては、受注者の責任において処理すること。
- 5 施工に先立ちセメントミルクの色調整を行うため、5ケースのサンプル作成を行うこと。色調は発注者の指示によるものとする。作成費用はセメントミルク浸透（夜間）の諸雑費に含む。

箇所図



施工箇所